



とっとり SDGs 企業認証 認証事業者申請内容



事業者名

株式会社ホームズ

所在地

鳥取県倉吉市八屋 140-1

代表者

代表取締役 牧井 健一

業種

建設業

事業概要

戸建て住宅新築工事
増改築、リノベーション
太陽光発電

<2030 年に目指す姿>

当社が 2030 年に目指す姿は自社の温熱環境、省エネルギー住宅、事務所などの家づくりを通じて、地域の住む人たちが、いつまでも健康であり、家族や働く人たちがいつまでも活動的で地域社会活性化や自然エネルギー環境を持続していける街づくりである。家づくりを通じて「健康」と「豊かな未来」の実現に貢献いたします。

自社が成長発展するには、環境、気候変化に対応できる室内環境と家づくりを常に改善、発展させ、省エネルギーと健康寿命向上が多くの方々に提供できる家づくりを研究、商品開発していく必要がある。2030 年でも快適に過ごせる家づくりには多くのユーザー様、研究者、開発者、協力業者の助けが必要になります。皆様と一緒に常に進化していく家づくりに取り組み、次の世代へと引き継がれる家にする。家を壊さず大切にリニューアルして住んでいくことで CO2 も減ってくる。また住む人も健康寿命が長くなれば 70 歳でもバリバリ働き、高齢という概念がなくなってくる。そうすれば地域（街）も活性化していき社会経済も良くなっていく。

私たちができる取組は住む人が幸せになれる空間づくりである。

＜目指す姿の実現に向けた重点的な取組＞

社会5：多様な人材の活躍
社会6：多様な働き方の促進

経済1：事業継続計画（BCP）の策定
経済8：デジタル化による生産性向上

環境4：＜省エネ＞燃料消費量の削減
環境5：＜省エネ＞電力消費量の削減
環境6：＜創エネ＞再生可能エネルギーの導入
環境9：環境配慮型・商品・サービス提供

＜重点的な取組推進時のインパクト（正の影響、負の影響）の分析・考察＞

【正の影響】

住宅の性能とエネルギーを作り出す設備を備えた家づくりは、生産する過程でのCO2削減も行われ、生活されるユーザー様もCO2削減に貢献できる。【環境4，5，6】【環境9】を取り組んだ住宅を提供することで生活エネルギー（ランニングコスト）の負担が減り家計が助かる。現代の問題である家庭の中での健康被害（カビ、アレルギー、ヒートショック、ストレス）など様々なことに対して改善されていく。OBユーザー様が理解して頂ければ、施主プロの方も増え日常生活での環境意識も多くなる。

市場が変化していく中2030年に向けて雇用が増え【社会5】【社会6】の人材は多くの方が個性の強みを生かして活躍してくれます。若い方ばかりだけでなくベテランの方も活躍でき、ITだけでなく住宅技術の継承などモノづくりの大切なところが引き継がれていきます。

【経済1】事業継続計画（BCP）の策定は社員や協力業者、OBユーザー様などステークスホルダーの関係に安心して頂ける。

【経済8】デジタル化生産性向上は労働時間の短縮により社員の家庭の時間が増え、コミュニケーションが増えたり、遠方の方との協働事業や作業が可能になる。広い地域からの情報やアイデアがこの鳥取県に活用される。

【負の影響】

【環境4，5，6】【環境9】を取り組むことによって、今までの取引業者が変わってくる。住宅の仕様そのものが10年前と変わってくるので市場変化についてこられない協力業者と新しい業者さんが入れ替わっていく可能性がある。【経済8】デジタルによる生産性向上は社員、協力業者、エンドユーザーの皆さんとのネットワークになるがITなど便利な分、リアルでのコミュニケーション不足が発生してくる。雰囲気や感情など人間的なところが見えなくなることで、会社とのつながりが少なくなってくる可能性がある。

【社会5】【社会6】人材の活躍は考え方や価値観が異なる人材が集まると、コミュニケーションの部分で課題が出てくることがあると考えられます。情報を正確に伝えることが難しかったり、予期せぬ認識の違いが発生したりする可能性が考えられます。このようにコミュニケーションの問題からトラブルが発生、生産性が落ちてしまうことが考えられます。

社会(1/2) : 株式会社ホームズ

取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
労働災害の防止	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場の状況を写真、遠隔カメラなどによる情報共有システムを使って社内通知している。現場担当がチェックして労働災害防止のための安全対策を行う。 ・年2回、業者会にて情報共有している 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各工事現場で協力業者が安全対策ルールを周知するマニュアルを作成 (R5年時点) ・ <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場関係者、協力業者が状況確認の情報共有システムを活用できるように勉強会を年1回と個別アドバイスを行う。 ・安全報告会、共有メールなどで随時伝えていく。(写真と対策) ・見える化により現場の整理整頓を意識させる。
ハラスメントの防止	<p>【主な取組】</p> <p>就業規則にハラスメント防止規程を作成している。</p> <p>内容は社員閲覧できるようにしてハラスメントに対して相談しやすい担当者がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフが発言しやすいように年3回個人面談も行っている。 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>従業員アンケートでハラスメントゼロ (R4時点)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメントに対して相談窓口を活用し、顧問社労士研修などを行い社員意識を高め防止に努める。 ・建設現場でも女性スタッフの意見がしやすいよう外部からのハラスメントに対しても周知徹底をしていく。
女性の活躍	<p><KPI></p> <p>全従業員に対する女性の割合 50% (R4 時点)</p> <p>全管理職に対する女性管理職の割合 0% (R3 時点)</p> <p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代の女性活躍できるように産休後の復帰の応援、育休制度を就業規則の明記実施している。 ・パート採用後、経験を積みば正社員へ採用する機会、チャンスを与えている (パートから正社員採用の実績1名あり) 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p><KPI></p> <p>全従業員に対する女性の割合 60% (R6 時点)</p> <p>全管理職に対する女性管理職の割合 30% (R6 時点)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性スタッフ、パートがキャリアアップできる評価制度を作成して社内スキル、人材を向上していく。(R4年度中) ・技術(設計、コーディネーター、現場)で活躍できる社内体制づくりと研修を実施。 ・女性スタッフを1名管理職に昇進
多様な人材の活躍	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新卒採用、中途採用を行っている ・非正規雇用者の正規雇用の実施 ・現場リタイヤされた大工さんを採用して定期メンテナンス対応している。 ・在宅ワークでの人材採用 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅ワークの人材採用 (R5 年時点) ・OB ユーザー様営業お手伝い (R5 年時点) ・メンテナンス部門の人材、組織 (R6 年時点) <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレワークの積極的な活用による在宅勤務の採用。 ・I、U ターン受け入れ (R4 年度中) ・多種のリタイヤ職人の活躍の場をメンテナンス部門で作る (R6 年時点)

社会(2/2) : 株式会社ホームズ

取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
多様な働き方の促進	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急な早退、休暇の希望を受け入れている。家族のイベント等で休日が取れるように変形労働時間制にしている。 ・社員が抜けても全員でカバーできるよう情報共有できる仕組みを取り組んでいる。 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇が取れるフレックスタイム制度の導入 <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭などで休んでもカバー情報共有システムとリモート勤務が可能な体制。
労働者への人権配慮	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用契約を結ぶようにする ・残業は月 30h以内にする ・年 3 回は個人面談を行い、状況、個人目標、会社への要望などを面談する ・職場の定期環境改善(事務所温熱、最新パソコン入替など) ・男女共同参画推進企業認定済 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・残業時間をなくす ・評価を見える化できる評価制度を作成 ・社員満足アンケート実施 <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休憩スペース、トイレ男女分室の環境改善 ・評価制度表の作成 ・オンライン営業、契約、現場管理の実施により移動時間等を短縮
社会配慮型商品・サービスの提供	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新築全棟バリアフリー住宅を建築 ・室内リフォーム提案にて福祉住環境コーディネーターの有資格が介護リフォームも同時に提案アドバイスをする事で、家のバリアフリー、手摺取付などを行っている 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外構バリアフリー提案採用率(※非公開) % <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(※非公開)
地産地消	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造材は鳥取県産材を使った、住宅を全棟取り組んでいる。 ・県内の業者と優先的に取引している。 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県産材建具、家具製作採用(※非公開) % ・内装材に鳥取県の因州和紙クロス採用(※非公開) % <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製材業者との鳥取県木材の見学、工場見学を行い地元の人、住宅購入者に知ってもらいPR。
地域社会への貢献	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の木工教室取組(年一回)、バーベキュー大会(年一回)を行い地域の方たちと交流を深めている ・現場周辺の美化と配慮(随時) 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消の県産材利用製作工場見学(R5年) ・モデルハウスコミュニティ利用年間(※非公開)件 <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域子供たちに工程を見せて勉強する機会をつくる。モノづくりの面白さを伝える。

経済(1/2) : 株式会社ホームズ

取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
事業継続計画(BCP)の策定	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県のBCP策定・改善支援策のアドバイスや企業リスク診断サイト「トリB」、専門機関からの個別指導をうけて社内基本BCPを作成、社内共有。 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R4年度中に事業継続計画(BCP)の詳細計画策定(自然災害、新型コロナウイルス、水害)(R5年) ・中小企業庁が策定する、防災・減災対策に関する取組をまとめた「事業継続力強化計画」を国が認定する制度認定企業取得(R6年) <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BCP詳細計画策定を社内協議(年2回)実施。4月の経営計画発表にて報告。 ・外部機関に依頼して社内研修を年1回実施
セキュリティ対策	<p>【主な取組】</p> <p>社内ハードディスクでネットワーク構築しており、事務所ネット入口にセキュリティ対策システムを導入して、各パソコンにもウィルス対策ソフトを入れている。ウィルス侵入、情報漏洩を防ぐよう対策済。</p>	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウド上にセキュリティ対策したデータを保存できるようにする。(R4年度中) ・外部専門機関の診断をして対策強化(R4年度中) ・事務所自体の防犯対策強化(R5年) <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経理システム、各作業データ、保存図面をクラウドデータに移していく。 ・セキュリティ対策のアドバイス診断をセコムにもらい、またIPA(独立行政法人情報処理推進機構)令和4年度お助け隊サービス登録を申請する。 ・スタッフへのセキュリティ研修実施(年一回)
法令順守の取組の徹底	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業規則(風紀、情報管理、安全運転)を設置して誰でも閲覧できるようにしている。 ・風紀、情報管理、安全運転、ネットの法令順守に関して毎月会議等で周知させている。 ・安全運転管理者の講習を受け社内に周知している。(年1回) ・アルコールチェックの実施。 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無事故無違反達成(R5年) ・コンプライアンスプログラムのマニュアル策定(R5年) <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社のリスクを洗い出し見える化。(リスト表) ・リスクに対しての対策(フロー、社内ルール)検討(年2回) ・定期的なコンプライアンス研修(年1回) ・既存経営計画書、就業規則の見直し(年1回)
情報公開	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ、情報誌、日本海新聞などで毎月会社が活動している情報を公開している。 ・企業合同説明会参加 ・年に一度会社方針の経営計画発表を社内、ユーザー様、協力業者、銀行にも参画して頂き開催している。 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGS取組CM作成、放映(R4年) ・インターシップ参加実施(R5年) ・情報開示に関する社内方針、基準の整備(R5) <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製作会社にCMを作成。SDGS、再エネ100宣言RE Actionなど自社の取り組み内容を情報公開する。 ・インターシップに参加取組をして多くの新卒学生に事業内容を知ってもらう。
後継者の確保	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己資本、資金繰りの財務内容向上 ・リスク分散の行動(社長、会長、幹部) 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正ある後継者の選定、人脈形成 ・経営陣育成(経営補佐) ・事故病気などの経営者有無の対応策定 <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育成のために正社員は全員、人材教育、職能教育研修などに参加。

経済(2/2) : 株式会社ホームズ

取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
コロナなどの市場変化を見据えた対応	【主な取組】 ・一般消費者の在宅時間が長くなったことで家の温熱環境をより快適に過ごせる高気密高断熱化住宅 NEST 取組。	【今後の目標・達成時期】 ・資材高騰対策による商品開発 (R5 年) 【目標達成に向けた取組】 (※非公開)
自社以外の経営資源活用	【主な取組】 ・研修機関にて異業種会社の経営知識やノウハウを学んでいる。 ・協力業者の皆さんとイベント開催	【今後の目標・達成時期】 ・大学教授の研究、分析による環境エビデンス (R6 年) 【目標達成に向けた取組】 ・研究室などで分析されたデータを活用して高い基準に合わせた家づくりをしていく。 ・協力業者の製材所と共同で県産材木工教室など行う。 ・取引銀行の支援策の活用
デジタル化による生産性向上	【主な取組】 ・キャッシュレス決済を導入済み ・現場管理システムによる情報共有化	【今後の目標・達成時期】 ・資料、図面ペーパーレス化 70% (R5 年度中) ・現場の遠隔管理 (現場率 100% R8 年) ・経理業務のオートメーション化 (R7 年) 【目標達成に向けた取組】 ・遠隔カメラで建築現場をいつでも簡単に見える、管理化する。協力業者の理解と情報共有。 ・ペーパーレス化にするためデータ保存、外部アクセスによる仕事ができるようにする。 ・経理システム導入 (請求書管理、振り分けなどデジタル管理にする)
雇用の維持・拡大	【主な取組】 ・ハローワーク、企業説明会の参加をして新卒、中途採用をしている ・産休、育休の復帰を推奨している ・	【今後の目標・達成時期】 ・インターシップの導入 (R5 年) ・新卒採用 男性 1 名、女性 1 名 (R6 年まで) 【目標達成に向けた取組】 ・インターシップの実施 ・2023 年度新卒採用活動 (企業説明会等)
人材育成・能力開発	【主な取組】 ・技術、経営セミナーを積極的に参加する。 ・オンラインによる知識、自己成長の学びセミナーに自由参加 (参加費は会社が負担) ・資格取得への勉強休日などの応援 ・外部研修への取り組み。	【今後の目標・達成時期】 ・定期的な職能研修 (年 2 回) 参加 (R5 年時点) ・専門技術研修建築、エネルギー等 (年 3 回) (R5 年時点) ・経営意識が持てる (R6 年時点) 【目標達成に向けた取組】 ・研修機関の研修参加 ・メーカー、鳥取県、その他のセミナーによる市場事業技術などの勉強に参加。 ・社内勉強会を計画手帳を使って毎月実施

環境(1/2) : 株式会社ホームズ

取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
気候変動リスク／環境負荷リスク・機会の分析・対策		
自然環境の変化が経営にもたらす影響	<p>【リスク・機会の分析】 温暖化気候による気候変化(夏の温度上昇、洪水、大風、地震頻度など)により住宅性能の向上が必須。住宅内の熱中症、屋根、外壁の劣化が早くなる。水害による事務所の情報消失</p> <p>【分析に基づく主な取組】 ・住宅性能値を NEST T-G2(0.34)を標準化にする。屋根、外壁素材等を 30 年耐久製品に変えていく。気候が変化しても強い住宅素材に変えていく。事務所の情報をクラウド化する。 ・BCP の取組</p>	<p>【今後の目標・達成時期】 ・NEST T-G2(0.34)を標準化 100% (R5 年) ・事務所情報クラウド化 100% (R7 年)</p> <p>【目標達成に向けた取組】 建築後は定期点検計画マニュアルを実行し維持補修、交換時期、図面などの基本情報を顧客管理システムによりクラウド管理していく。</p>
社会・制度の変化が経営にもたらす影響	<p>【リスク・機会の分析】 気候変動によって ・住宅断熱性能の水準等級が7等級まで引き上げ ・脱炭素施策、省エネ基準 2025 年義務化 ・2030 年までに ZEH 基準 ・戦争等によるサプライチェーン、流通の材料高騰</p> <p>【分析に基づく主な取組】 ・標準住宅性能を6等級以上にしている ・ZEH 住宅建築を 40%程度建築 ・国内材料による住宅建築 ・断熱リフォーム提案</p>	<p>【今後の目標・達成時期】 ・ZEH 住宅を 100%にする (R6 年) ・既存住宅リノベを改修基準 UA 値 0.48 以上 100% (R6 年) ・新築、リノベーション全棟 BELS 認定取得 (R6 年)</p> <p>【目標達成に向けた取組】 ・HP、SNS による情報発信 ・ZEH 住宅標準商品ラインナップ作成</p>
自社の事業活動が引き起こす影響	<p>【リスク・機会の分析】 ・住宅建築することで CO2 を排出する(現場 1 棟当たり 33661kg) 平均 ・現場へのガソリン車移動による CO2 排出</p> <p>【分析に基づく主な取組】 ・地域国産木材を新築は全棟利用することで木造住宅輸送 CO2 排出は欧州材を利用するより 6200kg 削減できている。 ・現場遠隔管理によりガソリン車移動距離、回数を減らしている。移動時間の削減。</p>	<p>【今後の目標・達成時期】 ・新築住宅、増改築木材を県産材 100% (R5 年) ・工事工程の効率化</p> <p>【目標達成に向けた取組】 ・増改築工事につかう木材を県産材にする。安定した供給のため地元製材所との連携を密にする。 ・社内、協力業者共に情報共有連携を高めるツールを使い、お互いのロスを削減。移動時間、手直しを減らす。</p>

環境(2/2) : 株式会社ホームズ

	取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
カーボンニュートラル			
	<省エネ> 燃料消費量の削減	<KPI> CO2 排出量 433.8 t-CO2/年(R3 時点) ※事務所産廃、燃料 ※現場建築燃料 【主な取組】 ・社用車は1台 PHV 他すべてガソリン車ですが、R4 年に HV 車に2台入替予定。 ・ソーラーカーポートと蓄電池で電気自動車導入準備をしている。	【今後の目標・達成時期】 <KPI> CO2 排出量 300 t-CO2/年(R6 時点) 【目標達成に向けた取組】 ・社用車をエコカーにしていき、2030 年には社用車全車 EV 車にする。 ・車での移動営業、現場管理をオンライン遠隔などデジタルを駆使し車移動を減らす。
	<省エネ> 電力消費量の削減	<KPI> CO2 排出量 17 t-CO2/年(R3 時点) ※事務所電力 ※現場電力 【主な取組】 ・省エネエアコン設置 ・断熱カーテン取付 ・事務所のセンサー照明、エアライティングにして、不要な点灯を減らす ・ソーラーカーポート5.1kw、蓄電池 9.6kw の事務所設置	【今後の目標・達成時期】 <KPI> CO2 排出量 8.5 t-CO2/年(R6 時点) 【目標達成に向けた取組】 ・高消費電力の電化製品の取替(冷蔵庫) ・エアコン室外機の設置位置 ・全窓高断熱窓、断熱壁に交換 ・事務所ZEB化 100%達成
	<創エネ> 再生可能エネルギーの導入	<KPI> 再エネ発電量 5500 kWh/年(R3 時点) 【主な取組】 ・モデルハウス 5.5kw 設置 ・再エネ 100 宣言 RE Action に参加	【今後の目標・達成時期】 <KPI> 再エネ発電量 10000 kWh/年(R6 時点) 【目標達成に向けた取組】 ・ソーラーカーポート 5kw(事務所)追加 ・事務所に蓄電池を導入して再生エネルギーを利用 ・再生可能エネルギープランに変更 ・事務所を ZEB 化にする

取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
廃棄物の削減	<KPI> 総廃棄物発生量 50 t/年(R3 時点) ・現場混載コンテナ ・事務所混載コンテナ 【主な取組】 混載を減らすために ・段ボール、紙はリサイクル資源に回収している。 ・端材等は欲しい方に無料提供や木工教室等で再利用	【今後の目標・達成時期】 <KPI> 総廃棄物発生量 30 t/年(R6 時点) 【目標達成に向けた取組】 ・現場加工商品を減らす。工場製品を増やす。 ・建築材料を再生可能材料採用、検討しリサイクルに回す ・木材端材も再利用者に提供(ベレット等) ・現場事務所廃棄物を(木材、鉄、プラスチック等)分別してリサイクルを増やす
環境配慮型商品・サービスの提供	【主な取組】 ・太陽光発電売電 14kw 設置(事務所) ・野立て太陽光発電再エネ売電 50kw 設置 ・BELS 認定を全棟認定済 ・断熱リフォームを推進中 ・省エネ住宅 NEST(T-G1 以上標準として T-G3 まで対応)平均 UA 値 0.4、気密平均 0.3 ・結露防止、躯体腐食対策	【今後の目標・達成時期】 ・NEST T-G2(0.34 以上)を標準化 100%(R5 年) ・高断熱リノベーションの普及 100%(R6 年) ・ZEH 住宅を 100%にする(R6 年) 【目標達成に向けた取組】 (※非公開)
環境面での社会貢献	【主な取組】 ・アイドリングストップ宣言を実施している ・街の美化として事務所周辺、モデルハウス周辺のゴミ拾いを定期的 2 か月に一回実施 ・再エネ 100 宣言 RE Action に参加。自社のエネルギーを 100%再生エネルギーにする施策を実施。自社省エネ診断を行った後高断熱窓設置など。	【今後の目標・達成時期】 ・協力業者と地域の現場周辺清掃活動(年 6 回)(R5年時点) ・間伐材、端材を使った木工教室の実施(年 1 回)(R5年時点) 【目標達成に向けた取組】 ・協力業者の方々と一緒に年間計画を立てお互いに清掃活動実施。 ・OB ユーザー様と製材所、大工さんなど協力業者と企画を組んで地域の親子イベントを実施。同時に県産材やエネルギーのことも周知。